

>> 土木技

Engineering Software Development

WEST FIELD

Civil-CALS

Road-CALS

【工程表地域帳票 2】

使用説明書

ご使用前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、正しくお使いください。

本書をすぐに利用できるように保管してください。

WEST FIELD 株式会社

はじめに

このたびは、ウェストフィールド「工程表作成システム」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。「工程表作成システム(ネットワーク対応)」は、身近な提出書類を簡単な入力で作成できるシステムです。本書は、本製品の基本的な操作手順や取り扱い方法について説明しています。本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用前に必ず本書をお読みください。またお読みになった後は大切に保管してください。

ウェストフィールド株式会社

*** 重要 ***

- このソフトウェアおよびマニュアルの1部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- ソフトウェアは、コンピューター1台につき1セット購入が原則となっています。
- このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- 大切な文書やデータは、必ずコピー(複製)をとってください。お客様が操作を誤ったり本製品に異常が発生したりした場合、文書やデータが消失することがあります。
- お客様が本製品を使用して作成した文書やデータに関し、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障による障害、文書やデータの損失による損害、その他本製品の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書で扱う用語および操作方法について

本書では、Windows の標準的な用語および操作方法を使って説明しています。Windows を使用したことのない方はあらかじめ操作してみるか、あるいは「Microsoft Windows98/Me/2000/XP ファーストステップガイド」など Windows に添付されているマニュアル類を通読されることをおすすめします。

なお、「工程表作成システム」で使用される用語については、別冊「使用説明書」巻末の「用語の説明」をご参照願います。

Contents 目次

地域帳票共通操作

はじめに.....	2
本書で扱う用語および操作方法について.....	3
Contents 目次.....	4
地域帳票共通操作.....	1
起動と終了.....	1
工程表を新規作成する.....	1
作成済みの工程表を編集する.....	2
工程表を新規登録する.....	3
工程表を上書き保存する.....	4
画面について.....	5
NW工程表地域帳票 工程曲線画面.....	5
NW工程表地域帳票 パーチャート設定画面.....	6
編集方法.....	7
工程曲線の編集.....	7
工程変更後の実施データの入力について.....	8
月中が変更実施日の場合.....	8
変更実施日を月末から月中に変更した場合.....	8

地域 1

地域 1.....	9
画面の説明.....	9
「地域 1 帳票出力」画面.....	9
「請負人」画面.....	10
帳票の作成.....	11
データの入力.....	11
「用紙設定」画面の 1 目盛りの設定について.....	11
印刷可能な工種の行数について.....	11
印刷可能な工程の月数について.....	11
「地域 1 地域帳票出力」画面の操作.....	12
「請負人」画面の操作.....	13
出力帳票について.....	13

CADによる修正について.....	14
A4横での縮小印刷について.....	14

地域2

地域2	16
画面の説明	16
「地域2帳票出力」画面.....	16
「請負人」画面.....	17
帳票の作成	18
データの入力.....	18
「用紙設定」画面の1目盛りの設定について.....	18
印刷可能な工種の行数について.....	18
印刷可能な工程の月数について.....	18
「地域2帳票出力」画面の操作.....	19
「請負人」画面の操作.....	20
出力帳票について.....	21
CADによる修正について.....	21
A4横での縮小印刷について.....	22

地域3

地域3	24
帳票の作成	24
データの入力.....	24
印刷可能な工種の行数について.....	24
出力帳票について.....	25

地域4

地域4	26
画面の説明	26
「地域帳4票出力」画面.....	26
帳票の作成	27
データの入力.....	27
「地域4帳票出力」画面の操作.....	27
出力帳票について.....	28
表示・印刷可能な日数.....	28

表示・印刷可能な工種の行数.....	28
出力帳票の種類.....	28
CADによる修正について.....	29

地域5

地域5	30
画面の説明	30
「地域5帳票出力」画面.....	30
「工程曲線」画面.....	31
「バナナ曲線設定」画面.....	32
帳票の作成	33
データの入力.....	33
「地域5帳票出力」画面の操作.....	33
工程曲線の編集.....	34
出力帳票について.....	35
印刷可能な工種の行数.....	35
CADによる修正について.....	36
A3を超える帳票の縮小印刷について.....	36

地域6

地域6	38
帳票の作成	38
データの入力.....	38
出力帳票について.....	38
表示・印刷可能な月数.....	38
表示・印刷可能な工種の行数.....	38
複数ページ出力の順序.....	39
CADによる修正について.....	39

地域7

地域7	40
画面の説明	40
「地域7帳票出力」画面.....	40
帳票の作成	41
データの入力.....	41

「地域5 帳票出力」画面の操作	41
出力帳票について	42
表示・印刷可能な日数	42
表示・印刷可能な工種の行数	43
出力帳票の種類	43
バーチャート帳票への施工箇所名の表示について	43
ネットワーク帳票への作業名等の表示について	44
CADによる修正	44
ネットワーク帳票の重ね合わせについて	44
重ね合わせネットワーク図を作成するポイント	45

地域8

地域8	46
画面の説明	46
「地域8 帳票出力」画面	46
帳票の作成	47
データの入力	47
「地域8 帳票出力」画面の操作	47
出力帳票について	48
印刷可能な工種の行数について	48
印刷可能な工程の月数について	48
CADによる修正について	49
A4横での縮小印刷について	49


地域9

地域9	51
帳票の作成	51
データの入力	51
印刷可能な工種の行数について	51
出力帳票について	52

地域帳票共通操作

起動と終了

工程表を新規作成する

土木Bookの親インデックス《NW工程表》の  をクリックします。

「NW工程表」の子インデックスが表示されます。

補足 親インデックス《NW工程表》をダブルクリックしても、子インデックスを表示することができます。

《NW工程表》の起動したい子インデックスをクリックし、[入力] ボタンをクリックします。


工程表作成システムが起動します。

参照 データの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書をご参照ください。

補足 「NW工程表 地域帳票版」は、工程表作成システムの画面上から [印刷] (または [印刷プレビュー]) を行うことができません。

「工程表作成システム 地域帳票版」を印刷する場合、インデックスを作成後、土木Book から実行してください。

作成済みの工程表を編集する

土木Bookの親インデックス《NW工程表》の  をクリックします。

「NW工程表」の子インデックスの下に作成済みの工程表名がついたインデックスが表示されます。

作成済みの工程表名のついたインデックスをクリックします。

子インデックスの色が青に変わります。

画面上部の [入力] ボタンをクリックします。

「工程表」画面が表示されます。

参照

データの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書をご参照ください。

補足

「工程表作成システム 地域帳票版」は、工程表作成システムの画面上から [印刷] (または [印刷プレビュー]) を行うことができません。

「工程表作成システム 地域帳票版」を印刷する場合、インデックスを作成後、土木Book から実行してください。

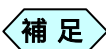
工程表を新規登録する

「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面の [OK] ボタンをクリックします。

「メニューインデックス設定」画面が表示されます。

インデックス名称を入力し、[はい] ボタンをクリックします。

新しい工程表のインデックスが作成され、土木 Book のメニュー画面に戻ります。

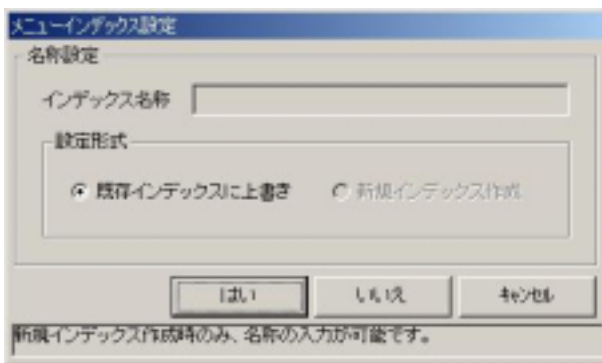


[いいえ] ボタンをクリックすると、作成した工程表を登録せずに土木 Book のメニュー画面に戻ります。

工程表を上書き保存する

「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面の[完了]ボタンをクリックします。

「メニューインデックス設定」画面が表示されます。



[はい]ボタンをクリックします。

工程表が上書き保存され、土木Bookのメニュー画面に戻ります。

補足

[いいえ]ボタンをクリックすると、編集した工程表を登録せずに土木Bookのメニュー画面に戻ります。

画面について

NW工程表地域帳票 工程曲線画面

工程区分
編集する工程区分を選択します。

設定
バーチャートへの数量又は施工箇所名の表示を設定します。

1目盛の単位
工程曲線の1目盛の単位を1ヶ月/10日から選択します。

[初期値に戻す] ボタン
選択した工程曲線のデータを編集前の正確なデータに戻します。

年月日
工程曲線の1目盛りの年月日を表示します。

進捗率 (%)
各年月の進捗率を入力します。

進捗率表示
帳票に進捗率を表示する/しないを選択します。

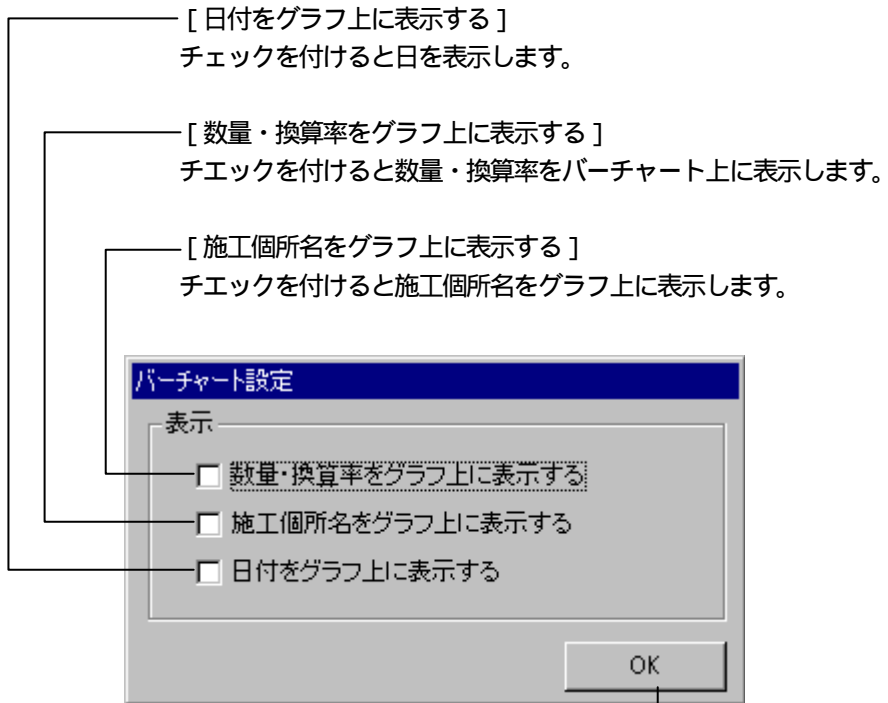
工程曲線イメージ
編集した進捗率がグラフで表示されます。

[OK] ボタン
編集した進捗率を保存し、帳票を作成します。

土・日・祝日をグラフに反映する
チェックを付けると土・日・祝日が進捗グラフに反映されます。
愛知県帳票選択時に表示されます。

NW工程表地域帳票 バーチャート設定画面

メニューバーの[設定]から[バーチャート設定]を選択すると「バーチャート設定」画面が表示されます。



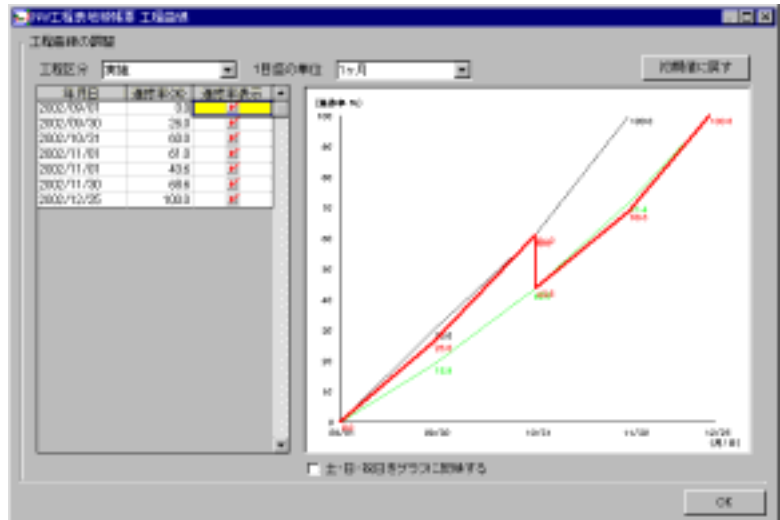
[OK]ボタン
設定を反映して「工程曲線」画面に戻ります。
1度設定すると次回起動以降その設定が有効になります。

編集方法

工程曲線の編集

「工程表」画面で [完了] ボタンをクリックします。


「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面が表示されます。



重要

すでにインデックスに保存済みの工程曲線を、再度選択して工程表作成システムを起動した場合、前回終了時の状態で工程曲線が表示されます。

「工程表」画面で入力したデータを元に工程曲線を表示したい場合、[初期値に戻す] ボタンをクリックしてください。

工程区分の  ボタンをクリックし、編集する工程曲線を選択します。

選択した工程区分の進捗率が表に表示されます。

1目盛の単位を選択します。

必要に応じて、進捗率および進捗率表示を編集します。

編集した工程曲線のイメージが表示されます。

[OK] ボタンをクリックします。

工程変更後の実施データの入力について

月中が変更実施日の場合

変更工程入力後、実施のデータを入力する場合、数量の入力セルが1日～変更実施日、1日～末日に分割されます。各セルへの数量入力は、必ず1日からの累計数量を入力します。

[入力例]

変更実施日を平成14年10月20日とすると、入力画面は1～10/20と1～10/31となります。各セルに出来高数量(1日からの累計)を入力します。

	工種	種別	H14/09	1～10/20	1～10/31	H14/11
1	準備工	準備工	0.800	0.200	0.200	
2	道路土工	土砂剥離		30.000	70.000	

変更実施日を月末から月中に変更した場合

変更実施日を月末から月中に変更した場合は数量の入力を見直す必要があります。

実施日の変更により、数量の入力セルが1日～変更実施日、1日～末日に分割され、既に入力していた実施数量は、1日～末日のセルにコピーされ、1日～変更実施日のセルは空白となります。

[入力例]

変更実施日を平成14年10月20日～10月31日に変更すると、入力画面のセルは、1～10/20と1～10/31に分割され、入力していた数量は、1～10/31のセルにコピーされて1～10/20のセルは空白となります。

	工種	種別	H14/09	1～10/20	H14/11
1	準備工	準備工	0.800	0.200	
2	道路土工	土砂剥離		70.000	

	工種	種別	H14/09	1～10/20	1～10/31	H14/11
1	準備工	準備工	0.800		0.200	
2	道路土工	土砂剥離			70.000	

必ず、1～10/20に変更実施日までの数量を入力し、1～10/31には1日からの累計数量を入力します。

	工種	種別	H14/09	1～10/20	1～10/31	H14/11
1	準備工	準備工	0.800	0.200	0.200	
2	道路土工	土砂剥離		30.000	70.000	

地域 1

画面の説明

「地域 1 帳票出力」画面

工程表作成システムの当初、変更、計画のいずれかを終了すると「地域 1 帳票出力」画面が表示されます。地域 1 帳票は、滋賀県に対応しています。

工事開始線と工事終了線を付加する
チェックを入れると工事開始線（含開始日）と工事終了線（含終了日）が付加されます。

請負人設定
「請負人」画面を表示します。

フォントタイプ
MS明朝、MSゴシックのどちらかを選択します。

提出年月日
入力した年月日は、帳票下側の提出年月日欄に反映されます。

[OK] ボタン
設定を反映し、「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面を表示します。

Font type: MS 明朝

請負人設定 (F)

工事開始線と工事終了線を付加する

提出年月日

2002 年 07 月 22 日

OK

「請負人」画面

「地域1帳票出力」画面の[請負人設定]ボタンをクリックすると「請負人」画面を表示します。

The screenshot shows a form titled '請負人' (Contractor) with the following fields and buttons:

- 住所:** 北海道守山市001-13-151
- 会社名:** ○○建設株式会社
- 代表者名:** 代表取締役 ○○ ○○
- 発注者名:** 株式会社 ○○ ○○ 部

Buttons at the bottom: [OK] and [キャンセル]

Callouts and instructions:

- 会社名**
請負人の会社名を入力します。
- 住所**
請負人の住所を入力します。
- 発注者名**
帳票右下の(契約担当者)欄に反映されます。
- 代表者名**
請負人の代表者名を入力します。
- [キャンセル] ボタン**
設定を反映せず「地域1帳票出力」画面を表示します。
- [OK] ボタン**
設定を反映し、「地域1帳票出力」画面を表示します。

帳票の作成

データの入力

参照

地域1工程表のデータの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書、およびP.1以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

「用紙設定」画面の1目盛りの設定について

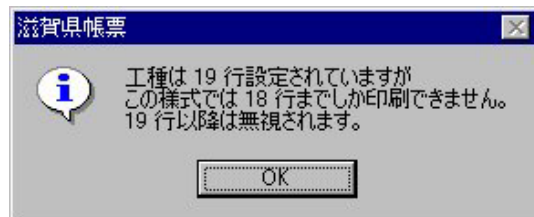
「用紙設定」画面の1目盛りの設定を10日単位（デフォルト値）に設定してデータを入力して下さい。

印刷可能な工種の行数について

地域1工程表に出力可能な工種の行数は、18行です。

補足

表示可能な行数以上のデータは帳票に出力されません。ご了解ください。入力したデータが表示可能な工種の行数を超えた場合、「工程表」画面で[完了]ボタンをクリックした際に、次のようなメッセージが表示されます。



印刷可能な工程の月数について

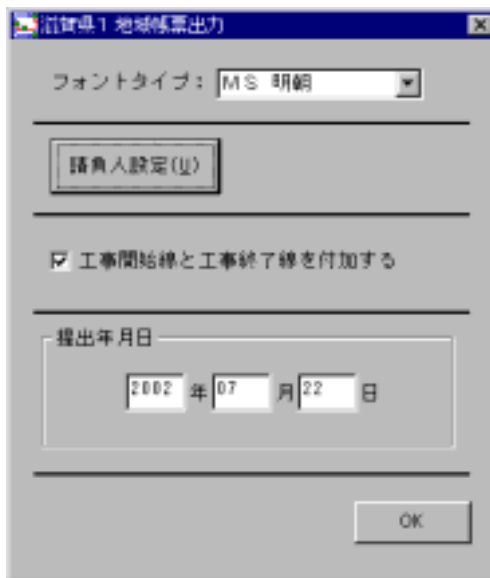
地域1工程表に出地域力可能な工程の月数は、10ヶ月です。

補足

表示可能な月数以上のデータは帳票に出力されません。ご了解ください。

「地域1 地域帳票出力」画面の操作

工程表作成システムの当初、変更、計画のいずれかを終了すると「地域1 帳票出力」画面が次のように表示されます。



フォントタイプをMS明朝、MSゴシックから選択します。

[請負人設定] ボタンをクリックします。

「請負人」設定画面が表示されます。請負人等に関する情報を入力します。

必要に応じて[工事開始線と工事終了線を付加する]にチェックを入れます。

チェックを付けると工事開始線（含工事開始日）と工事終了線（含工事終了日）を帳票に表示します。

提出年月日を入力します。

入力した年月日は、帳票下側の提出年月日欄に反映されます。

[OK] ボタンをクリックします。

設定を反映し、「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面を表示します。

「請負人」画面の操作

「地域1帳票出力」画面の[請負人設定]ボタンをクリックすると「請負人」画面を表示します。



次の説明にしたがって必要な項目を入力します。

住所	請負人の住所を入力します。
会社名	請負人の会社名を入力します。
代表者名	請負人の代表者名を入力します。
発注者名	発注者名を入力します。入力した内容は、帳票右下の(契約担当者)欄に反映されます

補足 発注者名は敬称(殿)まで入力します。

[OK]ボタンをクリックします。

設定を反映し、「地域1帳票出力」画面を表示します。

補足 [キャンセル]ボタンをクリックすると、設定を反映せず「地域1帳票出力」画面を表示します。

出力帳票について

地域1帳票は、計画、変更、実施を入力する毎にそれぞれの履歴がCADファイルとして出力されます。

例えば第1回変更工程が発生し、第1回変更工程に基づいて実施を入力した場合の各ページへの出力は、次のようになります。

実施まで入力	1 / 3 ページ
変更1を入力	2 / 3 ページ
計画を入力	3 / 3 ページ

CADによる修正について

地域1帳票は、CADにより、描画した内容を修正することができます。雑形帳票に影響を与えず、描画内容を修正する為には次のように各レイヤのモードを設定する必要があります。

レイヤ	データの種類	レイヤモード
第1層	雑形帳票	参照
第8層	描画データ	入力

参照 CADのレイヤの設定方法については、「CAD」の使用説明書をご参照ください

A4横での縮小印刷について

地域1帳票は、A3横で印刷されますがCADの設定によりA4横で縮小印刷することができます。

土木技Civil-CALS/Road-CALSの「メニュー」画面より縮小印刷する帳票を選択し、[CAD]ボタンをクリックします。

補足 複数ページある場合は、[前ページ]ボタンまたは、[次ページ]ボタンにより、目的のページを選択します。

「CAD」画面のメニューバーより[ファイル]から[ページ設定]を選択します。

[ページ]タブをクリックします。

「ページ設定」画面が表示されます。



設定が次のようになっていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。

用紙	A 3
用紙方向	横
自動縮尺	[自動縮尺を有効にする] にチェック

「CAD」画面のメニューバーより [ファイル] から [印刷] を選択します。

「印刷」画面が表示されます。

[プロパティ] ボタンをクリックします。

プリンタドライバの「プロパティ」画面が表示されます。

用紙サイズを [A 4] 用紙方向を [横] に設定し [OK] ボタンをクリックします。

「印刷」画面が表示されます。

「印刷」画面の [OK] ボタンをクリックします。

帳票が A 4 横で縮小印刷されます。

地域 2

画面の説明

「地域 2 帳票出力」画面

工程表作成システムの当初、変更、計画のいずれかを終了すると「地域 2 帳票出力」画面が表示されます。地域 2 帳票は、滋賀県守屋市に対応しています。

Font type: MS明朝, MSゴシック, etc.

Check for start/end lines

基礎工	1式	土工	100,000m ³
擁壁工	100,000m	舗装工	100,000m ²
後片付工	1式		

Check for job details

Check for combined job types

Check for start/end lines

Stamp title fields

Submission date

OK button

Job and category combination

Stamp title content

Job and category combination

Stamp title content

Submission date

OK button

Submission date

「請負人」画面

「地域2帳票出力」画面の[請負人設定]ボタンをクリックすると「請負人」画面を表示します。

The screenshot shows a dialog box titled "請負人" (Contractor) with the following fields and buttons:

- 住所 (Address):** 滋賀県守山市〇〇 1-32-256
- 会社名 (Company Name):** 〇〇建設株式会社
- 代表者名 (Representative Name):** 代表取締役 〇〇〇〇
- 発注者名 (Ordering Party Name):** 守山市長 〇〇 〇〇 殿
- Buttons:** OK and キャンセル (Cancel)

Annotations on the left side of the dialog box:

- 会社名**
請負人の会社名を入力します。
- 住所**
請負人の住所を入力します。
- 代表者名**
請負人の代表者名を入力します。
- 発注者名**
帳票右下の(契約担当者)欄に反映されます。

Annotations on the right side of the dialog box:

- [キャンセル] ボタン**
設定を反映せず「地域2帳票出力」画面を表示します。
- [OK] ボタン**
設定を反映し、「滋賀県2地域帳票出力」画面を表示します。

帳票の作成

データの入力

参照

地域2工程表のデータの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書、およびP.1以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

「用紙設定」画面の1目盛りの設定について

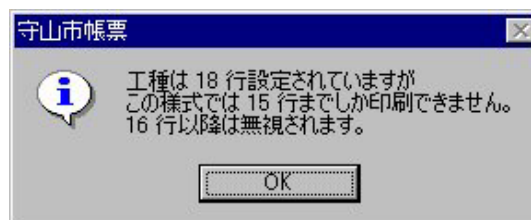
「用紙設定」画面の1目盛りの設定を10日単位（デフォルト値）に設定してデータを入力して下さい。

印刷可能な工種の行数について

地域2工程表に出力可能な工種の行数は、15行です。

補足

表示可能な行数以上のデータは帳票に出力されません。ご了解ください。入力したデータが表示可能な工種の行数を超えた場合、「工程表」画面で[完了]ボタンをクリックした際に、次のようなメッセージが表示されます。



印刷可能な工程の月数について

地域2工程表に出力される月数は工程表作成システムで設定した月数に対応して2ヶ月、6ヶ月、10ヶ月の3タイプの帳票が自動的に選択されます。最大月数は10ヶ月です。

補足

表示可能な月数以上のデータは帳票に出力されません。ご了解ください。

「地域2 帳票出力」画面の操作

工程表作成システムの当初、変更、計画のいずれかを終了すると「地域2 帳票出力」画面が次のように表示されます。

工事概要			
準備工	1式	土工	100,000m ³
埋設工	100,000m	舗装工	100,000㎡
後片付工	1式		

フォントタイプをMS明朝、MSゴシックから選択します。

工事概要欄のテキストを必要に応じて編集します。

重要

工事概要欄に表示される工種(種別)、数量、単位等の情報は、工程表入力時の情報を反映します。変更工程の入力等で修正起動した場合は、修正起動時に工程表の入力画面で入力した内容を常に反映します。

補足

工事概要欄に表示される数量の少数桁は、当初計画作成時に設定した小数点桁数となります。

必要に応じて[工程と種別を結合]にチェックを入れます。

チェックを付けると工程と種別を結合して工種欄に2段で表示します。

必要に応じて[工事開始線と工事終了線を付加する]にチェックを入れます。

チェックを付けると工事開始線（含工事開始日）と工事終了線（含工事終了日）を帳票に表示します。

必要に応じて [検印欄 1] ~ [検印欄 3] を入力します。

入力した内容が帳票の検印欄に表示されます。

提出年月日を入力します。

入力した年月日は、帳票左下の提出年月日欄に反映されます。

[請負人設定] ボタンをクリックします。

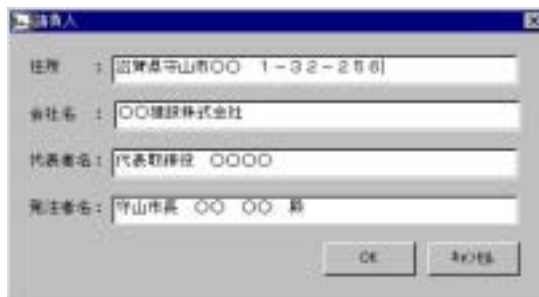
「請負人」設定画面が表示されます。請負人等に関する情報を入力します。

[OK] ボタンをクリックします。

設定を反映し、「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面を表示します。

「請負人」画面の操作

「地域2帳票出力」画面の[請負人設定] ボタンをクリックすると「請負人」画面を表示します。



次の説明にしたがって必要な項目を入力します。

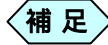
住所	請負人の住所を入力します。
会社名	請負人の会社名を入力します。
代表者名	請負人の代表者名を入力します。
発注者名	発注者名を入力します。入力した内容は、帳票中央下の発注者に反映されます

補足

発注者名は敬称（殿）まで入力します。

[OK] ボタンをクリックします。

設定を反映し、「地域2 帳票出力」画面を表示します。



[キャンセル] ボタンをクリックすると、設定を反映せず「地域2 帳票出力」画面を表示します

出力帳票について

地域2 帳票は、計画、変更、実施を入力する毎にそれぞれの履歴がCADファイルとして出力されます。

例えば第1回変更工程が発生し、第1回変更工程に基づいて実施を入力した場合の各ページへの出力は、次のようになります。

実施まで入力	1 / 3 ページ
変更1を入力	2 / 3 ページ
計画を入力	3 / 3 ページ

CADによる修正について

地域2 帳票は、CADにより、描画した内容を修正する事ができます。雛形帳票に影響を与えず、描画内容を修正する為には次のように各レイヤのモードを設定する必要があります。

【第2層を修正する場合】

レイヤ	データの種類	レイヤモード
第1層	雛形帳票	参照
第2層	描画データ	入力



CADのレイヤの設定方法については、「CAD」の使用説明書をご参照ください

A 4 横での縮小印刷について

地域2 帳票は、A 3 横で印刷されますがC A Dの設定によりA 4 横で縮小印刷することができます。

土木技Civil-CALS/Road-CALSの「メニュー」画面より縮小印刷する帳票を選択し、[C A D]ボタンをクリックします。

補足 複数ページある場合は、[前ページ]ボタンまたは、[次ページ]ボタンにより、目的のページを選択します。

「C A D」画面のメニューバーより[ファイル]から[ページ設定]を選択します。

[ページ]タブをクリックします。

「ページ設定」画面が表示されます。



設定が次のようになっていることを確認し[OK]ボタンをクリックします。

用紙	A 3
用紙方向	横
自動縮尺	[自動縮尺を有効にする]にチェック

「C A D」画面のメニューバーより[ファイル]から[印刷]を選択します。

「印刷」画面が表示されます。

[プロパティ] ボタンをクリックします。

プリンタドライバの「プロパティ」画面が表示されます。

用紙サイズを [A 4] 用紙方向を [横] に設定し [OK] ボタンをクリックします。

「印刷」画面が表示されます。

「印刷」画面の [OK] ボタンをクリックします。

帳票が A 4 横で縮小印刷されます。

地域 3

帳票の作成

データの入力

参照

地域3 工程表作成システムのデータの入力については、「NW工程表」マニュアル、およびP.1 以降の「地域帳票 共通操作」をご参照ください。地域3 帳票は、千葉県に対応しています。

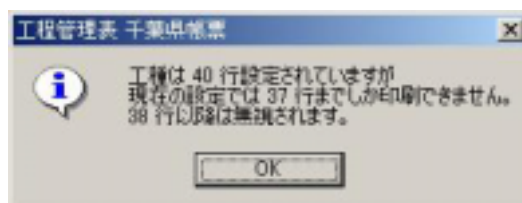
印刷可能な工種の行数について

工程表作成システム 地域3は1 ページのみ作成されます。
1 ページに表示できる工種の行数は用紙サイズにより異なります。

用紙サイズ	表示可能な工種の行数
A 4	3 7行
A 3	5 9行
A 2	8 9行
A 1	1 2 8行
A 0	1 2 8行
B 4	4 9行
B 3	7 5行
B 2	1 1 3行
B 1	1 2 8行

補足

表示可能な行数以上のデータは帳票に出力されません。ご了承ください。入力したデータが表示可能な工種の行数を超えた場合、「工程表」画面で[完了]ボタンをクリックした際に、次のようなメッセージが表示されます。



出力帳票について

地域3では以下のような種類の帳票が出力されます。

全国版バーチャート帳票	1 / 3 ページ
全国版ネットワーク風バーチャート帳票	2 / 3 ページ
地域3 ネットワーク帳票	3 / 3 ページ

補 足

「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面で、工程曲線の調整を行った場合、調整したデータは、1 ページ目の「全国版バーチャート帳票」と2 ページ目の「全国版ネットワーク風バーチャート帳票」の工程曲線には反映されません。「地域3 ネットワーク帳票」にのみ反映されます。
ご了解ください。

地域 4

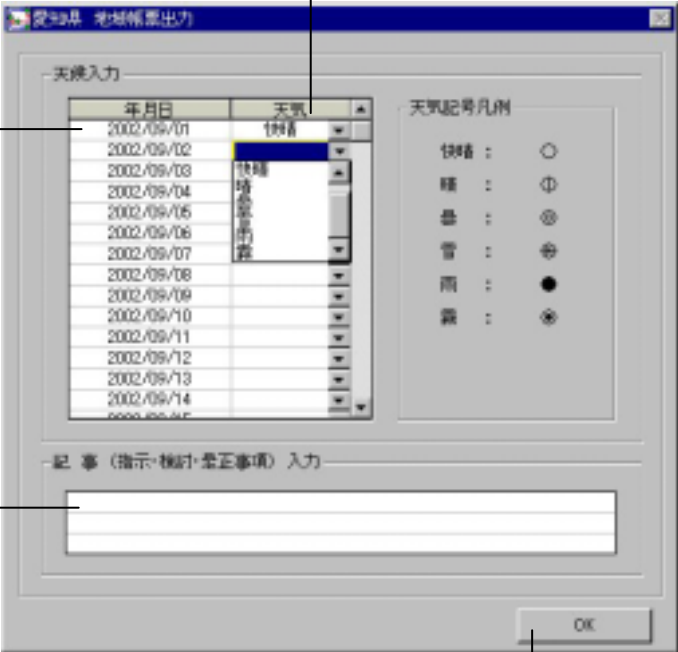
画面の説明

「地域 4 帳票出力」画面

工程表作成システムの実施を終了すると「工程曲線」画面終了の後に、「地域 4 帳票出力」画面が表示されます。 地域 4 帳票は、愛知県に対応しています。

年月日
工期内の年月日を表示します。

天気
☒ ボタンをクリックし
天気を選択します。



記事入力欄
記事をテキスト入力します。

[OK] ボタン
設定を反映し、「メニュー
インデックス」画面を表示
します。

帳票の作成

データの入力

参照

地域4 工程表のデータの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書、およびP.1 以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

「地域4 帳票出力」画面の操作

工程表作成システムの実施を終了すると「工程曲線」画面終了の後に、「地域4 帳票出力」画面が表示されます。

天候入力

年月日	天候
2002/09/01	快晴
2002/09/02	晴
2002/09/03	晴
2002/09/04	晴
2002/09/05	晴
2002/09/06	晴
2002/09/07	晴
2002/09/08	晴
2002/09/09	晴
2002/09/10	晴
2002/09/11	晴
2002/09/12	晴
2002/09/13	晴
2002/09/14	晴

天候記号凡例

快晴 : ○
晴 : ⊙
曇 : ⊕
雪 : ❄
雨 : ●
霧 : ☁

記 事 (指示・検討・是正事項) 入力

OK

表示された年月日に対応する天気を [▼] ボタンをクリックして選択します。

選択した天気が天気欄に反映されます。

必要に応じて記事(指示・検討・是正事項)入力欄にテキスト入力を行います。

補足

入力可能な文字数は全角30文字(半角60文字)×3行です。

[OK]ボタンをクリックします。

設定を反映し、「メニューインデックス」画面を表示します。

出力帳票について

表示・印刷可能な日数

1ページに表示・印刷できる日数は、A3用紙以上横で最大215日(7ヶ月)です。

これを超える場合は、横方向に複数ページで表示・印刷されます。工期と1ページに表示する日数の対応は次の表のようになります。

工期	1ページに表示する日数
92日以内	92日
93日～123日	123日
123日～153日	153日
154日～184日	184日
185日以上	215日

補足 A4用紙横とB4用紙横の最大日数は62日です。

表示・印刷可能な工種の行数

地域4帳票は、1ページに印刷できる工種は、用紙サイズにより次のようになります。

Aサイズ	Bサイズ
A4横：20行	B4横：30行
A3横：30行	B3横：40行
A2横：50行	B2横：70行
A1横：80行	B1横：100行
A0横：120行	-

補足 選択した用紙サイズを超える工種が入力された場合、縦方向に複数ページで表示・印刷されます。

出力帳票の種類

地域4では次のような種類の帳票が出力されます。

地域4バーチャート帳票	1～複数ページ
全国版ネットワーク風バーチャート帳票	最終-1ページ
全国版ネットワーク帳票	最終ページ

補足

「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面で、工程曲線の調整を行った場合、調整したデータは、「全国版ネットワーク風バーチャート帳票」の工程曲線には反映されません。「地域4バーチャート帳票」にのみ反映されます。ご了承ください。

CADによる修正について

地域4帳票は、CADにより、描画した内容を修正することができます。帳票フォームに影響を与えず、描画内容を修正する為には次のように各レイヤのモードを設定する必要があります。

【第3層を修正する場合】

レイヤ	データの種類	レイヤモード
第1層	枠線	参照
第2層	文字	参照
第3層	バーチャートと工程曲線	入力

参照

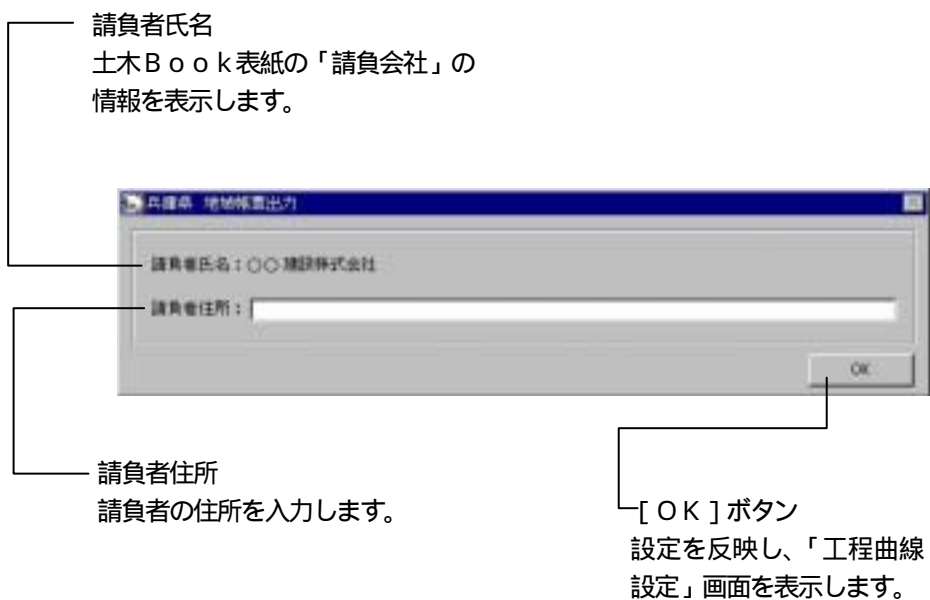
CADのレイヤの設定方法については、「CAD」の使用説明書をご参照ください

地域 5

画面の説明

「地域 5 帳票出力」画面

工程表作成システムの当初、変更、計画のいずれかを終了すると「工程曲線」画面が表示されます。「工程曲線」画面の[OK]ボタンをクリックすると「地域 5 帳票出力」画面が表示されます。地域 5 帳票は、兵庫県に対応しています。



「工程曲線」画面

「地域5 帳票出力」画面で [OK] ボタンをクリックすると「工程曲線」画面が表示されます。

工程区分
編集する工程区分
を選択します。

1 目盛の単位
工程曲線の 1 目盛の単
位を 1 ヶ月 / 10 日か
ら
選択します。

[初期値に戻す] ボタン
選択した工程曲線のデータ
を編集前の正確なデータに
戻します。

年月日	進捗率(%)	進捗率表示
2006/07/20	0.0	<input checked="" type="checkbox"/>
2006/07/31	12.5	<input checked="" type="checkbox"/>
2006/08/28	42.5	<input checked="" type="checkbox"/>
2006/09/30	100.0	<input checked="" type="checkbox"/>

バナナ曲線を表示する
チェックを付けるとバナ
ナ曲線 (限界曲線) を
表示します。

年月日
工程曲線の 1 目盛の年
月日を表示します。

進捗率 (%)
各年月日の進捗率を入
力します。

進捗率表示
帳票に進捗率を表示する / しな
いを選択します。

工程曲線イメージ
編集した進捗率がグラフ
で表示されます。

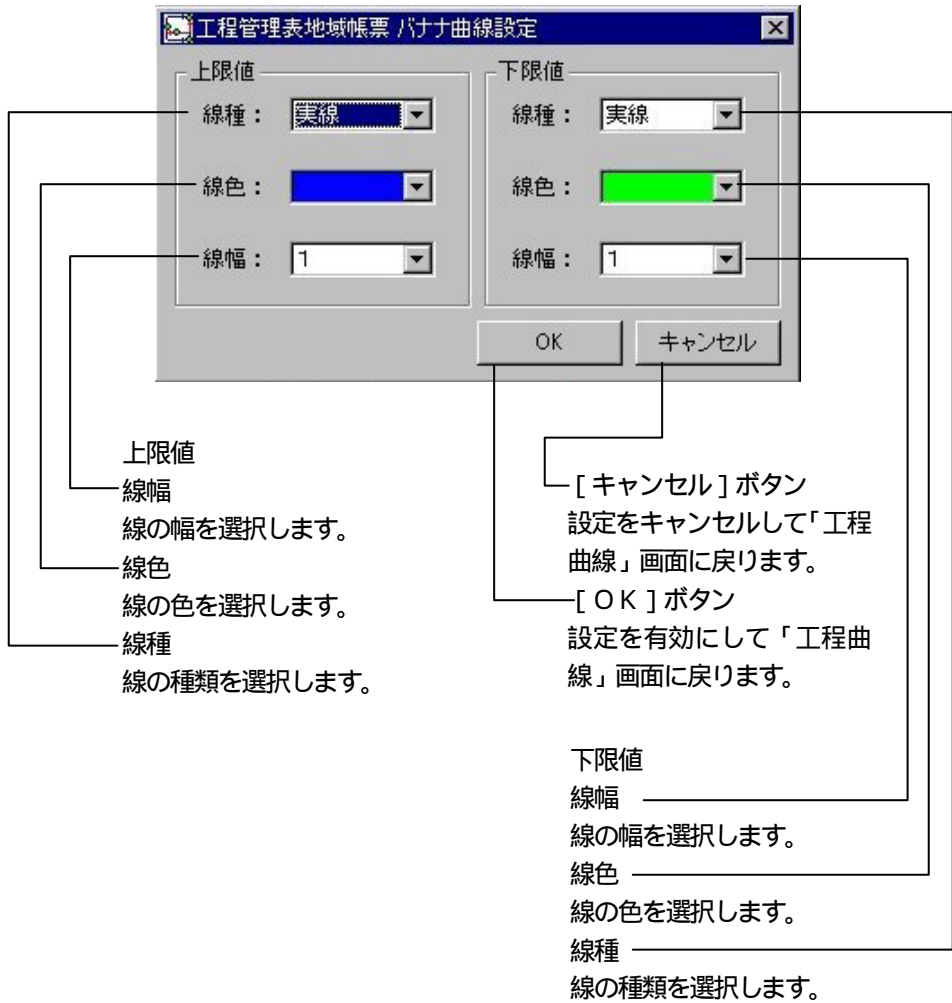
[設定] ボタン
「バナナ曲線設定」画面
を表示します。

[OK] ボタン
編集した進捗率を保存し、帳票を作成し
ます。

土・日・祝日をグラフに反映する
チェックを付けると土・日・祝日が
進捗グラフに反映されます。
地域5 帳票選択時に表示されます。

「バナナ曲線設定」画面

「工程曲線」画面で [設定] ボタンをクリックすると「バナナ曲線設定」画面が表示されます



帳票の作成

データの入力

参照

地域5 工程表のデータの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書、およびP.1 以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

「地域5 帳票出力」画面の操作

工程表作成システムの当初、変更、計画のいずれかを終了すると「地域5 帳票」画面が表示されます。



請負者住所を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

入力した請負者住所の内容が帳票に反映されます。

「工程曲線」画面が表示されます。

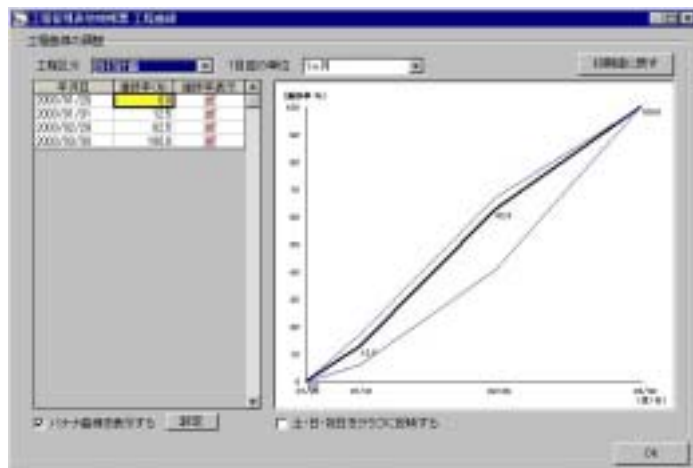
補足

一度入力した請負者住所の内容は保存され、次回起動時にしその内容を表示します。

工程曲線の編集

「工程表」画面で [完了] ボタンをクリックします。

「NW工程表地域帳票 工程曲線」画面が表示されます。



重要

すでにインデックスに保存済みの工程曲線を、再度選択して工程表作成システムを起動した場合、前回終了時の状態で工程曲線が表示されます。

「工程表」画面で入力したデータを元に工程曲線を表示したい場合、[初期値に戻す] ボタンをクリックしてください。

工程区分の ボタンをクリックし、編集する工程曲線を選択します。

選択した工程区分の進捗率が表に表示されます。

1目盛の単位を選択します。

必要に応じて、進捗率および進捗率表示を編集します。

編集した工程曲線のイメージが表示されます。

必要に応じて、[設定] ボタンをクリックし、バナナ曲線の設定を行います。

[OK] ボタンをクリックします。

帳票を作成し、「メニューインデックス」画面を表示します。

出力帳票について

印刷可能な工種の行数

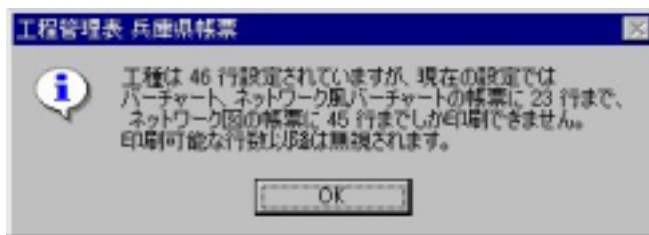
地域5帳票は、1ページに印刷できる工種は、用紙サイズにより異なります。下の表を参照願います。

用紙サイズ	印刷可能な工種の行数
A 4	2 3行
A 3	4 5行
A 2	7 5行
A 1	1 1 9行
A 0	1 2 8行
B 4	3 5行
B 3	6 1行
B 2	9 9行
B 1	1 2 8行

補足

工程表作成システム本体で入力可能な工種の行数は、最大128行です。

設定した用紙サイズで印刷可能な行数を超える工種の入力があった場合は、次のようなメッセージが表示されます。



CADによる修正について

地域5帳票は、CADにより、描画した内容を修正することができます。帳票フォーム等のレイヤーに影響を与えず、描画内容を修正する為には次のように各レイヤーのモードを設定する必要があります。

【第5層のネットワーク図の文字を修正する場合】

レイヤ	データの種類	レイヤモード
第1層	枠線	参照
第2層	バナナチャート	参照
第3層	ネットワーク図	参照
第4層	工種	参照
第5層	ネットワーク図(文字)	入力
第6層	ネットワーク図(罫線)	参照

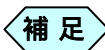


CADのレイヤーの設定方法については、「CAD」の使用説明書をご参照ください

A3を超える帳票の縮小印刷について

印刷可能最大サイズがA3のプリンターを使用している場合、A2横サイズ等で作成した帳票を、CADの設定により、A3横で縮小印刷することができます。

土木技Civil-CALS/Road-CALSの「メニュー」画面より縮小印刷する帳票を選択し、[CAD]ボタンをクリックします。



複数ページある場合は、[前ページ]ボタンまたは、[次ページ]ボタンにより、目的のページを選択します。

「CAD」画面のメニューバーより[ファイル]から[ページ設定]を選択します。

[ページ]タブをクリックします。

「ページ設定」画面が表示されます。



設定が次のようになっていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。

用紙	A 2
用紙方向	横
自動縮尺	[自動縮尺を有効にする] にチェック

「CAD」画面のメニューバーより [ファイル] から [印刷] を選択します。

「印刷」画面が表示されます。

[プロパティ] ボタンをクリックします。

プリンタドライバの「プロパティ」画面が表示されます。

用紙サイズを [A 3] 用紙方向を [横] に設定し [OK] ボタンをクリックします。

「印刷」画面が表示されます。

「印刷」画面の [OK] ボタンをクリックします。

帳票が A 3 横で縮小印刷されます。

補足

縮小印刷すると文字等は小さく印刷されますのであらかじめご理解願います。

地域 6

帳票の作成

データの入力

参照

地域 6 工程表のデータの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書、および P.1 以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

地域 6 帳票は、栃木県に対応しています。

出力帳票について

表示・印刷可能な月数

1 ページに表示・印刷できる月数は、A 4 横・B 4 横で最大 6 ヶ月、A 3 横以上で最大 12 ヶ月です。

これを超える場合は、横方向に複数ページで表示・印刷されます。

表示・印刷可能な工種の行数

地域 6 帳票は、1 ページに印刷できる工種は、A 3 横で 19 行です。
(入力されている工程区分が 2 種類以下の場合。)

19 行を超える工種が入力された場合、および変更工程が入力され、工程区分が増えると 1 工種の幅が広がり縦方向に複数ページで表示・印刷されます。

複数ページ出力の順序

工期が15ヶ月、工種が30行（但し入力工程区分が2種類以下）の場合の出力順は次のようになります。

工種	月数	出力順
1行～19行	1ヶ月～12ヶ月	1 / 4ページ
1行～19行	13ヶ月～15ヶ月	2 / 4ページ
20行～30行	1ヶ月～12ヶ月	3 / 4ページ
20行～30行	13ヶ月～15ヶ月	4 / 4ページ

CADによる修正について

地域6帳票は、CADにより、描画した内容を修正することができます。帳票フォームに影響を与えず、描画内容を修正する為には次のように各レイヤのモードを設定する必要があります。

【第3層を修正する場合】

レイヤ	データの種類	レイヤモード
第1層	枠線	参照
第2層	文字	参照
第3層	バーチャートと工程曲線	入力



CADのレイヤの設定方法については、「CAD」の使用説明書をご参照ください

地域 7

画面の説明

「地域 7 帳票出力」画面

工程表作成システムの当初計画、変更計画、実施のいずれかを終了すると「工程曲線」画面終了の後に、「地域 7 帳票出力」画面が表示されます。

年月日・曜日
工期内の年月日・曜日を表示します。

休日作業
チェックを付けると帳票に休日作業が反映されます。
作業休止日
チェックを付けると帳票に休日作業日反映されます。

天気
▼ ボタンをクリックし天気を選択します。

年月日	曜日	休日作業	作業休止日	天気
2004/09/22	水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/23	木	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/24	金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/25	土	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/26	日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/27	月	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/28	火	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/29	水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/09/30	木	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/10/01	金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/10/02	土	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/10/03	日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/10/04	月	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/10/05	火	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴

指示内容入力
変更指示内容等をテキスト入力します。

[OK] ボタン
設定を反映し、「メニューインデックス」画面を表示します。

帳票の作成

データの入力

参照

地域7のデータの入力については、「工程表作成システム」の使用説明書、およびP.1以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

地域7帳票は、九州地区に対応しています。

「地域5帳票出力」画面の操作

工程表作成システムの実施を終了すると「工程曲線」画面終了の後に、「地域7帳票出力」画面が表示されます。

年月日	曜日	休日作業	作業休止日	天候
2004/05/22	水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/05/23	木	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/05/24	金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	晴
2004/05/25	土	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	曇
2004/05/26	日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/05/27	月	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/05/28	火	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/05/29	水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/05/30	木	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/05/31	金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/06/01	土	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/06/02	日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/06/03	月	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/06/04	火	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨
2004/06/05	水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	雨

指示内容入力

土工 1式
基礎コンクリート +15m

天候記号凡例

晴 :

曇 :

雨 :

雪 :


OK

必要に応じて休日作業にチェックを付けます。

バーチャート帳票、ネットワーク帳票に休日作業が反映されます。

必要に応じて作業休止日にチェックを付けます。

ネットワーク帳票の作業休止日欄に反映されます。

表示された年月日に対応する天気を  ボタンをクリックして選択します。

選択した天気 that 天気欄に反映されます。

必要に応じて[指示内容入力欄]に変更指示内容等をテキスト入力します。

補足 この [指示内容入力欄] が入力可能となるのは、変更工程が入力された後となります。

補足 入力可能な文字数は、20 文字× 7 行となります。

[OK]ボタンをクリックします。

設定を反映し、「メニューインデックス」画面を表示します。

出力帳票について

表示・印刷可能な日数

1 ページに表示・印刷できる日数は、A 3 用紙横で最大 2 1 5 日 (7 ヶ月) です。

これを超えるバーチャート帳票の場合は、横方向に複数ページで表示・印刷されます。

工期と 1 ページに表示する日数の対応は次の表のようになります。

工 期	1 ページに表示する日数
9 2 日以内	9 2 日
9 3 日 ~ 1 2 3 日	1 2 3 日
1 2 3 日 ~ 1 5 3 日	1 5 3 日
1 5 4 日 ~ 1 8 4 日	1 8 4 日
1 8 5 日以上	2 1 5 日

重 要 ネットワーク帳票の場合は A 3 用紙横以上の用紙でも表示・印刷可能な日数は、A 3 横で最大 1 2 5 日 (7 ヶ月) となります。

補足 A 4 用紙横と B 4 用紙横の最大日数は 6 2 日です。

表示・印刷可能な工種の行数

地域7バーチャート帳票は、1ページに印刷できる工種は、用紙サイズにより次に表のようになります。

Aサイズ	Bサイズ
A 4横：20行	B 4横：30行
A 3横：30行	B 3横：40行
A 2横：50行	B 2横：70行
A 1横：80行	B 1横：100行
A 0横：120行	-

補足

選択した用紙サイズを超える工種が入力された場合、縦方向に複数ページで表示・印刷されます。

出力帳票の種類

地域7では次のような種類の帳票が出力されます。

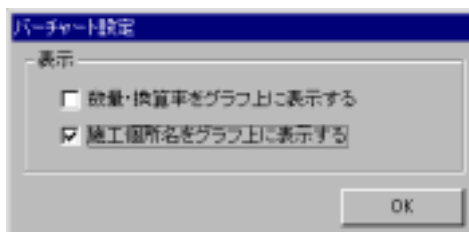
地域7バーチャート帳票	1～複数ページ
地域7ネットワーク帳票	最終ページ

バーチャート帳票への施工個所名の表示について

バーチャート上に、バーチャート設定画面で入力された「施工個所名」を表示することができます。地域7では「施工個所名」の欄に「XXX÷XX XX XX%」等をコメントで入力するとバーチャート上に反映されます。

「工程表地域帳票グラフ設定」画面のメニューバーより[設定]から[バーチャート設定]を選択します。

「バーチャート設定」画面が表示されます。



[施工個所名をグラフ上に表示する]にチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします。

設定を反映し、「工程曲線」画面に戻ります。

ネットワーク帳票への作業名等の表示について

ネットワーク帳票のアクティビティ（矢線）上に工種等の作業名を表示する場合は、バーチャート入力時に、種別欄に作業名を入力します。更にコメントを表示したい場合は、バーチャート設定時に〔施工個所名〕欄にコメントを入力します。

補足 作業名+コメント（施工個所名）がアクティビティ（矢線）上に表示されます。

CADによる修正

ネットワーク帳票の重ね合わせについて

地域7におけるネットワーク帳票は、当初計画（又は変更計画）と実施を重ね合わせて表現する事を求められる場合があります。地域7では自動的に重ね合わせた状態で出力する事はできません。上段に当初計画（又は変更計画）下段に実施が2段に分けて出力されます。これをCAD（修正ツール）を使って重ね合わせます。

帳票フォーム（枠線）や文字に影響を与えず、当初計画（又は変更計画）のネットワーク図と実施のネットワーク図を移動する為には、レイヤモードを次のように設定する必要があります。

【下段のネットワーク図（実施）を移動する場合】

レイヤ	データの種類	レイヤモード
第1層	枠線	参照
第2層	工程曲線	参照
第3層	ネットワーク図	参照
第4層	ネットワーク図（実施）	入力
第5層	文字	参照
第6層	ネットワーク図（文字）	参照
第7層	ネットワーク図（文字実施）	編集

参照 CADのレイヤの設定方法については、「CAD」の使用説明書をご参照ください

補足

第3層のネットワーク図と第6層のネットワーク図(文字)は1グループ化されています。このグループが当初計画(変更計画)です。

第4層のネットワーク図(実施)と第7層のネットワーク図(文字実施)は1グループ化されています。このグループが実施です。

それぞれのグループはグループ単位で移動することができます。グループを形成している個々のアイテムを編集(移動、削除等)する場合はグループを解除してから編集します。

重ね合わせネットワーク図を作成するポイント

きれいな重ね合わせネットワーク図をつくるには当初計画(変更)計画と実施のネットワーク図が近い形状であることが必要です。次の手順で行うときれいな重ね合わせネットワーク図を作成することができます。

まず当初計画(変更計画)のネットワーク図をイベントや、アクティブティ(矢線)を移動して全体の形を整えます。

ネットワークの実施まで入力し、当初計画(変更計画)と実施のネットワーク図を2段のまま印刷します。

実施のネットワーク図を当初計画(変更計画)の形の近づけて、イベントや、アクティブティ(矢線)を移動します。

双方のネットワーク図の形が近くなった状態で、CAD(修正ツール)を起動し、重ね合わせを行います。

地域 8

画面の説明

「地域 8 帳票出力」画面

工程表作成システムの当初計画、変更計画、実施のいずれかを終了すると「工程曲線」画面終了の後に、「地域 8 帳票出力」画面が表示されます。

追加出力情報

標題
工程表の標題を入力します。

作成日
工程表の作成日を入力します。
主任技術者または管理技術者の氏名を入力します。

主任技術者または管理技術者を選択します。

専門技術者
専門技術者の氏名を入力します。

事業名
事業名を入力します。

契約番号
契約番号を入力します。

工種欄出力
工種出力、工種 + 種別出力のどちらかを指定します。

横バー上の出力
横バー上に施工箇所名、開始日・終了日、所要日数のいずれかを出力するか、しないかを指定します。

[OK] ボタン
帳票を作成し、「工事名設定」画面を表示します。

帳票の作成

データの入力

参照

地域8のデータ入力については、「工程表作成システム」の使用説明書、およびP.1以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

地域8帳票は、山梨県に対応しています。

「地域8帳票出力」画面の操作

工程表作成システムの当初計画、変更計画、実施のいずれかを終了すると「工程曲線」画面終了の後に、「地域8帳票出力」画面が表示されます。

追加出力情報

標題

作成日 平成16年09月22日

主任技術者

専門技術者

事業名

契約番号

出力条件

工種欄出力

工種出力

工種+種別出力

横バー上の出力

竣工箇所名

開始日・終了日

所要日数

しない

OK

追加出力情報欄の各項目を入力します。
入力した内容が帳票に反映されます。

補足

標題は10文字まで入力可能です。
主任技術者または管理技術者は16文字まで入力可能です。
専門技術者は16文字まで入力可能です。
事業者は30文字まで入力可能です。
契約番号は16文字まで入力可能です。

工種欄出力にチェックを付けます。
選択した内容が帳票の工種欄に反映されます。

横バー上の出力にチェックを付けます。
選択した内容が帳票に反映されます。

[OK]ボタンをクリックします。
設定を反映し、「工事名設定」画面を表示します。

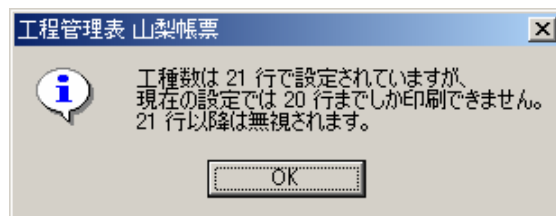
出力帳票について

印刷可能な工種の行数について

工程表に出力可能な工種の行数は、20行です。

補足

表示可能な行数以上のデータは帳票に出力されません。
ご了承ください。入力したデータが表示可能な工種の行数
を超えた場合、「工程表」画面で「完了」ボタンをクリック
した際に、次のようなメッセージが表示されます。



印刷可能な工程の月数について

工程表に出力可能な工程の月数は、12ヶ月です。

補足

表示可能な月数以上のデータは帳票に出力されません。
ご了承ください。

CADによる修正について

帳票は、CADにより、描画した内容を修正することができます。帳票フォーム等他のレイヤーに影響を与えず、描画内容を修正する為には次のように各レイヤーのモードを設定する必要があります。

【第4層のバーチャート図の文字を修正する場合】

レイヤ	データの種類	レイヤモード
第1層	空	参照
第2層	枠線	参照
第3層	文字	参照
第4層	グラフ	入力



参照 CADのレイヤーの設定方法については、「工程表作成システム」の使用説明書「レイヤーの設定」をご参照ください

A4横での縮小印刷について

帳票は、A3横で印刷されますがCADの設定によりA4横で縮小印刷することができます。

土木技Civil-CALS/Road-CALSの「メニュー」画面より縮小印刷する帳票を選択し、[CAD]ボタンをクリックします。



補足 複数ページある場合は、[前ページ]ボタンまたは、[次ページ]ボタンにより、目的のページを選択します。

「CAD」画面のメニューバーより[ファイル]から[ページ設定]を選択します。

[ページ]タブをクリックします。

「ページ設定」画面が表示されます。



設定が次のようになっていることを確認し [OK] ボタンをクリックします。

用紙	A 3
用紙方向	横
自動縮尺	[自動縮尺を有効にする] にチェック

「CAD」画面のメニューバーより [ファイル] から [印刷] を選択します。

「印刷」画面が表示されます。

[プロパティ] ボタンをクリックします。

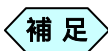
プリンタドライバの「プロパティ」画面が表示されます。

用紙サイズを [A 4] 用紙方向を [横] に設定し [OK] ボタンをクリックします。

「印刷」画面が表示されます。

「印刷」画面の [OK] ボタンをクリックします。

帳票が A 4 横で縮小印刷されます。



縮小印刷すると文字等は小さく印刷されますのであらかじめご了承ください。

地域 9

帳票の作成

データの入力

参照

地域9 工程表作成システムのデータの入力については、「N W工程表」マニュアル、およびP.1 以降の「地域帳票共通操作」をご参照ください。

補足

地域9は千葉県に対応しています。

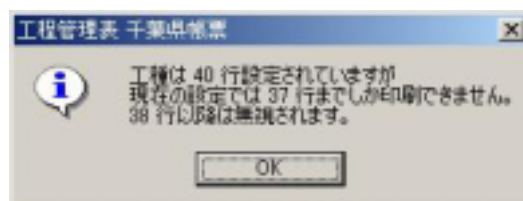
印刷可能な工種の行数について

工程表作成システム 全国1 - 2版は1ページのみ作成されます。
1ページに表示できる工種の行数は用紙サイズにより異なります。

用紙サイズ	表示可能な工種の行数
A 4	1 3行
A 3	2 2行
A 2	3 6行
A 1	5 5行
A 0	8 3行
B 4	1 8行
B 3	3 0行
B 2	4 6行
B 1	7 0行

補足

表示可能な行数以上のデータは帳票に出力されません。
ご了解ください。入力したデータが表示可能な工種の行数を超えた場合、「工程表」画面で[完了]ボタンをクリックした際に、次のようなメッセージが表示されます。



出力帳票について

地域9では以下のような種類の帳票が出力されます。

地域9バーチャート帳票	1 / 1ページ
-------------	----------

Windows98/Me/2000/XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他の会社名、製品名は、各会社の商標または登録商標です。本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

(C) 2005 WESTFIELD CO., LTD